KAWASAKI STEEL GIHO Vol.21 (1989) No.4

Integrated Research Laboratory Support System

(Yasuhiro Motofuzi) (Akira Miyazima) (Minoru Yoneya) (Kazumi Morimoto) Hirotaka Kano (Yumiko Takeuchi)

:

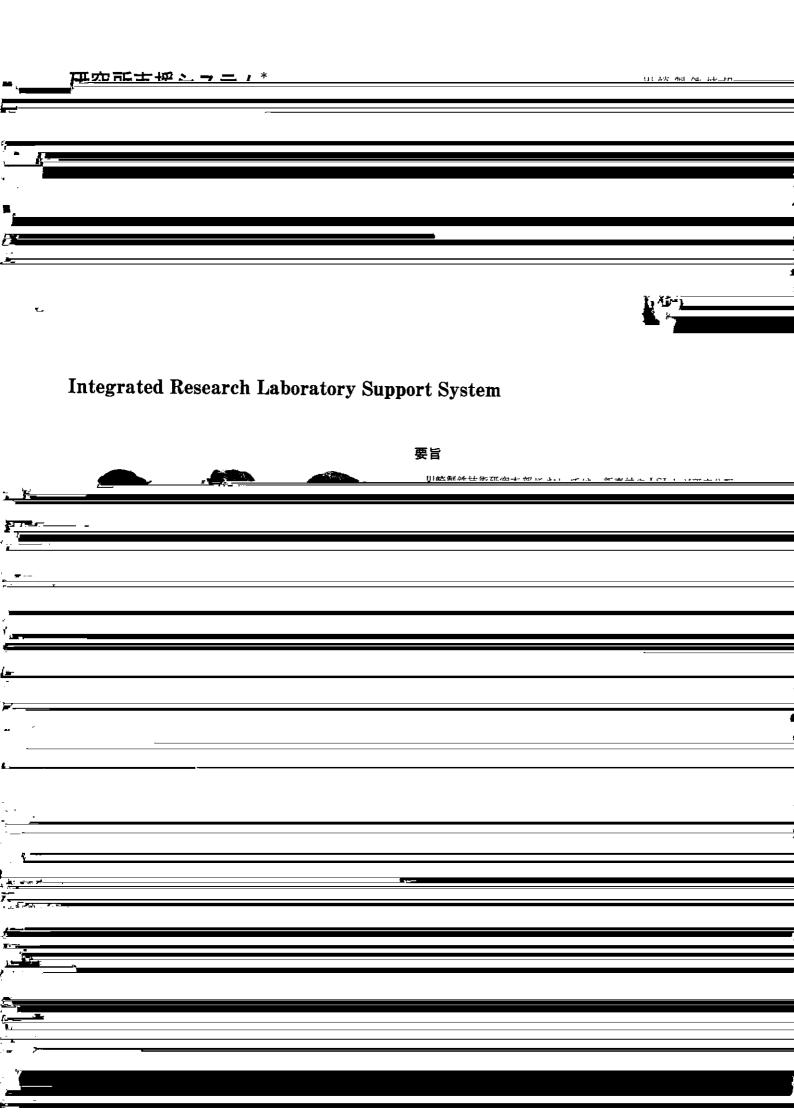
LSI

LA/FA CAD/CAM/CAE

Synopsis:

Kawas08C3teeTd(CA632a) Ref(CAC320) Ref(CAC

(c)JFE Steel Corporation, 2003



	ij д. д. Х IX У д. У д. У д. У д. У д. У д. О д. С.	
	Research & development	
	Research & development \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	
,	11 J. 12 - 2 -	
•		
<u> </u>		
,		
•		
1 1		
	\$ -	
	(··	
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
·		
A*		
-		
·=	<u>_</u>	
. 		

	[VP-50 Chiba Works host -□
H. Leagness and Commercial Commer	
11.77	
-	
Ar a	
I,	
	-
4	
L.	
Ĭ,	
. ,	
<u>₹</u>	
't k	
M ^x	
· `-	
•	
1	
1	
···	
· ·	
\ <u>'</u>	
1	
A	
10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 1	
1	
7	

3.3 システムの効果

研究管理システムは、資機材の購買業務を扱う資機材システム, 諸経費を扱う会計処理システムなどの関連システム群と有機的な連 していく必要がある。その一例として,オンライン情報提供機能の 強化,パソコン LAN 活用による日常業務支援を行っていく。

一方,研究活動テーマごとの費用管理を実施していくため,関連のシステム間で相互に情報交換できるよう整合性をよたせる。

り、従来個別あるいは定性的にしか扱えなかった研究管理データが、総合的、定量的かつビジュアルな情報として活用できるようになり、新規分野に挑戦し、ダイナミックに変貌する研究所の研究企画・管理活動の支援によきく案与している。

5 LSI 試作管理システム

LSI 研究センターにおける LSI の試作は、工程数 100~200、試

		and the second of the second o
-		
1		
	5.2.1 工程管理	
		<u></u>
	=	
	· ·	
·	•	
	1	
	•	
j.		
	· Ka	
	₹ □	
	プロセス管理と個々のロットがどの処理工程にあるかを管理す	するロ CAD/CAM/CAE システムの目的は以下のとおりである。
	学と管理からたスーロ…と管理については、久プロムスシロ	しれ (1) 二面図が主中としば田離れ一本二形型ホンマッル中
- ,		
	<u> </u>	
	A	
	Λ	
_		
_		
_	·	
	高温ネスドとは梅却も正確は 1 もみ7 × しず上回がより - W 、	Land the state of
	F.1	

成, CAM によって出力した NC データによる機械加工が可能であ る。

DG-83 R-DIR LCAD
VOL-HISES STRESS BOTTOM SUPFACE
3.8878-88 6.8888-88 9.8808-88

MIN:-0.000E-00 MAX:+1.920E+01 1.200E-01 1.500E+01 1.500E+01

a a see een mil